

# がん化学療法処方

プロトコール名: 肺癌(非小細胞)ペバシズマブ・パクリタキセル・カルボプラチン療法(1クール21日)  
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② ペバシズマブBS点滴静注15mg/kg+生理食塩液100mL 初回は90分投与 2回目以降は問題なければ60分投与可能 さらに問題なければ30分投与可能	div	90分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ グラニセトロン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液13.2mg+ファモチジン静注20mg 点滴開始と同時にレスタミン錠50mg内服	div	10分
	⑤ 生理食塩液100mL	div	30分
	⑥ パクリタキセル注射液 200mg/m <sup>2</sup> +生理食塩液500mL パクリタキセルは200mg/m <sup>2</sup> 。 インラインフィルターを用いて投与する。	div	180分
	⑦ カルボプラチン点滴静注液AUC6+5%ブドウ糖液250mL カルボプラチンは、AUC6。	div	60分
	⑧ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	レスタミンコーワ錠10mg 5錠	p.o.	
d1	アプレピタントカプセル 125mg 抗がん薬投与の1時間~1時間半前に内服	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

PTX点滴前30分までに、レスタミン50mg内服。Day2,3にアプレピタント80mg内服。

照射併用時照射線量

グレイ(備考欄)